

会員企業の活動報告

上武物流株式会社 様

◆上武物流さんでは年間教育計画に基づき、毎月第1土曜を定例とした「安全会議」を実施しています。12月3日(土)に県ト協で行われた会議に事務局も飛入参加。6月と12月は社外の事業所、得意先も出席しているとのこと。



上武物流株式会社
(阿部昌幸 社長)
前橋市河原浜町
・日用品・生活消耗品・DIY・建設資材等の輸送。伊勢崎と新潟県燕市に営業所・倉庫を持ち受注出荷業務等3PLを行う。

会議の日程は予め得意先に知らせておき、 何があっても会議優先としています

◆社内安全会議には得意先も交えて、運送業者が事故を起こしたときのデメリットを荷主の視点から見てもらい、無理な指示等も理解してもらう。他に3月と9月は大型カーディーラーの会議室を使い、運行前点検を繰り返し勉強する。運行中に発生する車輛故障の殆どは自主点検で防げるもの。管理義務違反と言われないように、また余裕を持って行動するために、日々の自主点検がいかに重要であるか社員に解らせることを第1としている。◆また毎回の会議後、参加者全員で会社・営業所・倉庫の周辺道路の清掃活動を行っている。4〜5班に分かれ全員が黄色の反射ベストを着用し、のぼり旗を持って。集めたゴミはキチンと分別する。路上へのタバコのポイ捨てがいかに多いか気付きますよ、と阿部社長。この安全会議には仲間内の口コミで福島や茨城から見学に来る。上場企業でも見学に来るそうです。

★今回の参加は7社60名。外部講師を招き「業界の事故」「冬の交通安全運動」「トラックドライバーの心得」について講習された。



会社設立までのことを伺いました

◆阿部社長が会社を設立したのは平成4年(1992)のこと。大学卒業後上場会社に入社したが13ヵ月後に辞表を提出、バイクで放浪の旅に出た。完全なアウトローですよ、と阿部社長。その後トラックを購入して北海道から九州まで飛び回った。全国に当時の仲間がいるから心強いですよ、とニコリされた。

社長の生き方がそのまま社員教育に

◆当社の社員は比較的若い。20歳代が1割。他は30〜40歳代が多い。運送会社を渡る人より白紙の人間を育てるほうがいい。自分の様に「世渡り下手」な人間も何人かいるので教育に時間がかかる。「自転車と子供・老人は赤信号」など毎回同じことを繰返し言わないと。いつでも「どこを切っても金太郎飴」でないと相手は理解しない。当社は会議に社員が遅刻すると全員そのまま待たせる。来た時は自分が言う前に皆が一斉に教育？する。「自ら気付くことが大事」、また「会社は皆のもの。良くも悪くも皆でやった結果」と社員の前でよく言うそうです。

プロドライバーの地位向上を訴えたい

◆自動車安全運転センター発行のSDカードは「誇りと自覚を象徴する」という名目だが、「青ナンバーの運転専従者」に対して国交省認定の資格ができないものか。A1・B2〜とランク付けする。Gマークより「当社はA1ランクのドライバーが多数いる」と言った方が社会に対する訴求力は大きい、と考える阿部社長です。

川和運輸株式会社 様

◆昨年6月にグリーン経営の認証を取り、更に今年12月22日付けでGマークの認証証が届きました。「これで安全・安心をPRできるかな」と川和社長。でも以前から安全・安心には定評がある会社です。



川和運輸株式会社
(川和桂三郎 社長)
前橋市滝窪町
・建築・土木・住宅資材等を関東一円に輸送。昨年5月に整備工場の認証を受け車検・鈑金・ボディ製作等行う。フォークの整備年次点検も申請中です。

川和運輸さんの沿革を伺いました

◆現場所に来て20年。今は建築・土木の輸送をしているが、以前は日通の下請で政府米の輸送をしたこともある。父である先代が昭和20年頃オート三輪で材木輸送を始め、昭和44年に会社を設立した。自分(現社長)も別の場所で輸送を始め、その後1つの会社にした、とのこと。

川和運輸さんの強みは何でしょうか？

◆川和が寄れば大きな力になる、という所かな。日頃仕事の融通を互いにし合っている、と社長。
★現在、前橋支部会員でもある(有)川翔さん・(有)丸義起業さんは叔父さんが、伊勢崎の(株)川和トランスポートさんは弟さんが経営している。建築・土木輸送での「川和」さんの存在は大きいですね。

川和運輸さんのPRをお願いします

◆PRなどと大それたものは無いが・・・
・仕事は何時でも決して断らないことかな。
・力を入れているのは「安全教育」。月1回実施して参加者のサインを受け保管する。輸送安全管理の項目に沿って計画を立てている。
★事務局がうっかり上武物流さんの会議後の道路清掃の話をする、と私も前から思っていたんだ。毎朝会社の周りのゴミを拾っているがタバコの吸殻が多い。明日の仕事納めに全員で道路清掃をしよう、と社長。良い事を直ぐに実行する社長です。(・・・社員の皆さんお許し下さい)

大変だったことは何でしょうか？

◆・・・特に思い浮かばないな、大変だと思ったことは無いが・・・。会社が1つになり専務でやっていた頃は飛び込み営業を毎日やっていた。若いということもあり、成果が出ず大変だったかな。今になればそういう経験がお客さんを大事にすることにつながるし、若い社員の気持ちも分かる。そういえば昔東京の現場で社員が立小便をした。これが大クレームとなり「現場の土を全部交換しろ」と言って聞かない。直ぐに飛んで行ったが解決するのに苦労した。建築現場だからと軽い気持ちで仕事に向かってはいけない。人は見ている、と社長。

自分がずっと大事にしてきたのは「人」です

◆自分一人では何もできない。社員がいなければ会社は回らない。互いに助け合い、感謝する。お客さんを大事にして、仕事を大事にする。7年前に先代が亡くなったが「(人・仕事を)粗末にするな！粗末にすれば粗末にされる」とよく言われた。それを大事にしたい。

★1年の労をねぎらいながらピカピカに洗車する社員の方。年末の忙しい最中の取材、有難うございました。



お知らせ

♪総務企画委員会

★新春セミナー・新年互礼会
・H24.1.30(月)マック・スクエアスワン
17:00〜新春セミナー

18:00〜新年互礼会を開催致します。
セミナーは普段聞けない内容ですので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

◆セミナー

演題：東日本大震災から学ぶ
緊急時の対応について
講師：陸上自衛隊第十二旅団
武藤副旅団長

♪事故防止委員会

「年末年始の輸送等に関する安全総点検」の実施。
期間12/10〜1/10展開中です。

♪環境経営委員会

3年に一度の点検が必要
事務局より申込下さい

◆群馬県警より1月の危険日

①1/14(土)・15(日)・16(月)
②1/27(金)・28(土)・29(日)
の2回です。▶夜間は上向きビームで交差点内動静監視！安全確認・待つ努力・ガマン！

今月の交通標語

“**ぼくはここ チャイルドシートが 指定席**”